

挑戦 ～翔ける思い～

「限らない目標・欲求」

「やりがいを持って仕事に臨む」



中村社長

欲求とは

自分自身の経験上から欲求とは自分の目指すもの、つまり「目標」なのではないかと考えます。私自身、若い時には、報酬や車などの物的なものへの興味・関心が高かったわけですが、独立後は工場を建てたい、機械を整えたいという思いで取り組んできました。今にして思えば、自分のこうした欲求の背景には、目標を達成したいという思いがあったように思います。

目標＝欲求

色々と試行錯誤していた部分もあるのではないかと思います。ここで大事なことは、目標や計画が正しい・間違っているということではなく、しっかりと目標・計画を立てたということです。

「目標＝欲求」と踏まえた上で話を進めていきますが、人間、欲求があれば、その欲求を満たす為にエネルギーも生まれてきますし、色々なアイデアや工夫も出てきます。

ただ、欲求がない状態であれば、目的地のない舟と同じで、何処に進むわけでもなく、ただただ時間が経過していくだけです。それが、自分の人生だとすればとても悲しいことです。

単純な話ではありませんが、食事に行くときに、食べたい物が決まっていれば、直ぐにお店に向かうことが出来ます。ただ、そうした思いもなければ、行動に移すまでに時間が掛かってしまいます。

そして、これは仕事上でも同じことが言えます。欲求がある人と無い人では、仕事に取り組む姿勢にも違いが現れ、成長スピードも大きく違ってきます。

先日皆さんに、部門計画の策定を行なっていただきました。

人生の目標

先日皆さんに、部門計画の策定を行なっていただきました。

障害を乗り越えて

私自身、ここ2、3年間は、新たに工場を設立することを目標に掲げ取り組んできました。また、家族と過ごす時間も作りたいと考えていますし、良い車に乗ることが出来ればいいなと思っています。

実際に実現する為には、様々な障害もありますが、まずはこうした欲求を持つことが大事であると思います。

最初から出来ないと思いきらめていては、何も始まりません。事実、このうちの1つは達成することが出来ました。

目標・欲求を満たすことが出来れば、自信を持つことにもつながり、更なる成長に向けての原動力にもなります。

そうした意味でも、皆さんも何かしらの目標・欲求を持って仕事に取り組んで欲しいと思います。

目標・欲求は大きく

目標・欲求は限らないものです。自分があきらめないかぎり限界はありません。

そして、目標・欲求が大きければ大きいほど、意欲もわいてくるものです。

その大きな目標・欲求を、会社の目標と摺り合わせていくことが出来れば、「やりがい」を感じながら仕事に取り組むことができ、有意義な人生をおくることも出来ます。

時には苦しいことや悲しいこともあるかもしれませんが、皆さんには何よりも後悔のない時間を過ごして欲しいと思います。そして、後々「生きてきた甲斐があった」と思えるような人生を目指していきましょう。